366日の昔話
にち　おはなしかた
ふく むすめ どう わ しゅう
福娘童話集
かぐやひめ
福娘童話集　ほうこの日本昔話ものがたり

かぐやひめ QRコード

おなまえ

福娘童話集　豆本シリーズ 2

福娘の携帯用ウェブサイト

・福娘童話集
（四季の日本の昔話）
・366日への旅
（誕生日・誕生花・誕生日）
・こどもの帰宅相談所
（こどもの帰宅時間・対応など）
・世界60秒めくり
（世界の国々の空撮）

QRコード

http://hukumusume.com

もくじ

・もちだるこ　・つるのあんけえし　・かやのひめ
・かぐやひめ　・赤ずきんちゃん　・おにくいたにのう
・ガチョウ山　・シンデレラ豆の木　・にんぎょひめ
・花咲じいさん　・あかずきんちゃん　・花のあじいさん
・金太郎　・シンデレラ　・ほたるの王さま
・浦島太郎　・ひなまつり　・ソウのはおはなせかない
・かぐや姫　・マッチ売りの少女　・ヘンゼルとグレーテル
・ワルカコンうさん　・スズウシとスイカン　・アッパパとゆ人の盗賊
・いしずんぼうこ　・プリンーの調査　・ウサギとカメ
・ひきやりスズメ　・眠れる森の美女　・北風と太陽

福娘童話集　豆本シリーズ

366日への旅
にち　おはなしかた
ふく むすめ どう わ しゅう
福娘童話集
かぐやひめ
福娘童話集　ほうこの日本昔話ものがたり

かぐやひめ QRコード

おなまえ

福娘童話集　豆本シリーズ 2

1

おがしおがし、竹を とって くらしている、おじいさんが いました。

ある日、おじいさんが 竹やぶに いくと、ねもとが ひかっている、ふしぎな竹を 見つけました。

「はほう、これは めずらしい。とれ、きっと みようが。えい！ …うん？ これは！」

おじいさんが その竹を きって みると、なんと 中に、小さな女の子が いたのです。

2

子どもの いない おじいさんと おばあさんは、とても よろこびました。

そして、その子を「かぐや ひめ」と なづけて、たいせつに そだてたのです。

かぐやひめは 大きくなるに したがって、たいそう うつくしくなりました。

そして としごろに なると、

「どうか、かぐやひめを よよめさんに ください」

といって、わかものが たくさん やってきました。

中でも とくに ねっしんな わかものが 五人いました。

みんな、りっぱな わかものです。

でも、かぐやひめは よよめに いくつもり は ありません。

そこで かぐやひめは、こまってしまい、

「ことは、わたしが いう こなものを もってきて下さった かたの ところへ、およめに いきましょう」

といって、よこも めずらしいと いわれる こなものを 一人一人に たのみました。

五人の わかものは それぞれに だいぼうけんを しましたが、かぐやひめの のぞんだこなものを 手に 入れたものは、一人も いませんでした。

なんとか 五人の わかものを おいかえした かぐやひめですが、かぐやひめの うわさは、どうにか みかどの 耳にも 入りました。

「ほう、かぐやひめを きさきに ほしい」

みかどは そう ねがいました。

おじいさんと おばあさんは、

「すばらしい おてんじゃ。これいじょうの おてんは ない」

と、おどろいて ばかりです。

かぐやひめは、なんとか こと わろうと おもいましたが、みかどに さからえば、「ろくな れてしまうかも しれません。

それいらい、かぐやひめは まいばん まいばん、かなしそうに 月を 見上げては ないて いました。

3

4

5

ある ぐつぐつと ゆ、かぐや姫の こしの ゆが 沸騰して、鍋の 中で くるくる まわって、ぐつぐつ ぐつぐつ。

「こりゃ、たまらん！」

ゆ が たんぱくしつ を ふかくかえて、ぐつぐつ ゆ が 沸騰して、ぐつぐつ ぐつぐつ。

ぐつぐつ ぐつぐつ。

ゆ が ぐつぐつ ぐつぐつ。

ゆ が ぐつぐつ ぐつぐつ。

ゆ が